

機器利用技術講習会のご案内

【フーリエ変換赤外分光光度計 (FT-IR)】

大阪府立産業技術総合研究所では、所有している試験研究機器等を用いて中小企業の皆様の新技術・新製品の開発や生産管理・品質管理のお手伝いをしています。これら試験研究機器の利用範囲、性能などの特徴をより具体的にご理解いただき、皆様方に一層ご利用いただくため、下記の要領で講習会を開催しますのでご案内申し上げます。

- ◆日 時：平成24年10月30日(火) ① 9:45～ ② 13:45～
平成24年11月27日(火) ③ 9:45～ ④ 13:45～
各コース(①～④)の講習時間は約2時間です。

- ◆場 所：(地独)大阪府立産業技術総合研究所(和泉市あゆみ野2-7-1 TEL:0725-51-2518)
当日は、講習開始時間前に当研究所の玄関ホール講習会開催案内小ボード前に、お集まりください。担当者が講習会場にご案内します。

- ◆定 員：各コース(①～④)とも1社のみ。参加人数は1社3名まで
※ 受講者は先着順で決定します。(受講票は発行いたしません)
※ 定員を超えたときは、お断りする方のみご連絡いたします。
※ 同一企業(事業所)の2回以上の受講はお断りします。
※ 受講にはTRIカードが必要です。まだお持ちでない方は当日お申し込みいただけます(無料)。

- ◆費 用：無料

- ◆申込み先：(地独)大阪府立産業技術総合研究所 顧客サービス室 顧客サービス課
※ お申し込みはメール (fukyu@tri-osaka.jp) またはFAX (0725-51-2509) でお願ひします。
メールでお申し込みを頂いた方のみ、返信にて受付をお知らせします。
なお、メールでお申し込みを頂いた方には、当研究所の関連情報をお知らせする「産技研ダイレクトメールニュース」を配信させていただきますので、ご了承下さい。

- ◆対象機器：フーリエ変換赤外分光光度計(FT-IR)

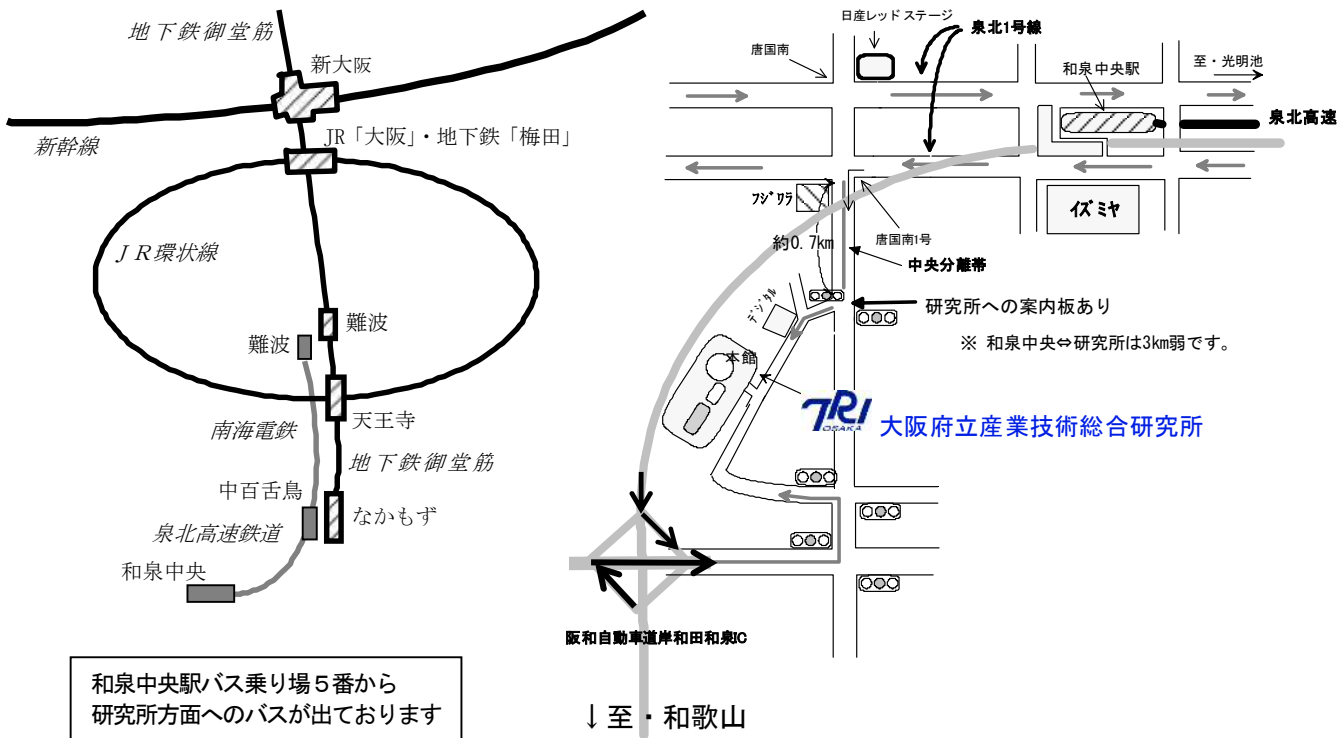
赤外分光法は、測定対象の物質(試料)に赤外線を照射し、透過(あるいは反射)光を分光することでスペクトルを得て、試料の特性(分子構造や状態)を知る方法です。このスペクトルを得るために、フーリエ変換赤外分光光度計(FT-IR)がよく用いられ、油料、プラスチック、ゴム、繊維、塗料、農薬、医薬品などの有機化合物(および一部の無機化合物)の評価には不可欠となっています。

微小領域($\sim \mu\text{m}$ レベル)の測定が可能な顕微FT-IRは、製品の品質管理(異物分析や劣化状態)に用いられ、また、本装置の高速測定モードの利用により、製品開発において必要な化学反応の進行状態が評価できます。さらに、本装置搭載のイメージング検出器の利用により、試料の広範囲にわたるスペクトル情報が高速で得られ、特徴的な官能基を評価することで、試料中に含まれる複数化合物の分布の可視化が可能となります。

本講習会では、装置の概要(装置構成、仕様、測定モードなど)について簡単に説明した後、異物分析などでよく用いられる顕微ATR法、イメージング測定などの測定モードについての実習を行います。

- ◆講習担当：(地独)大阪府立産業技術総合研究所 (TEL: 0725-51-2518)
繊維・高分子科 主任研究員 日置 亜也子

大阪府立産業技術総合研究所交通案内図（略図）



和泉中央駅バス乗り場5番から
研究所方面へのバスが出ております
和泉中央駅発バス時刻
9時～15時：毎0,30分

機器利用技術講習会申込書 テーマ「フーリエ変換赤外分光光度計 (FT-IR)」

開催日：H24.10.30(火) 午前・午後、11.27(火) 午前・午後

企業名			
所在地	(〒)		
参加者	所属：	役職：	氏名：
	※ TRIカードをお持ちの方は、恐れ入りますが、氏名の後に「K番号」のご記入をお願いします。(K)		
連絡先	TEL：	FAX：	
希望コース (第1希望～第3希望までのコース番号をご記入ください)	第1希望：	第2希望：	第3希望：
	①	10月30日(火) 9:45 ~ 11:45	
	②	10月30日(火) 13:45 ~ 15:45	
	③	11月27日(火) 9:45 ~ 11:45	
	④	11月27日(火) 13:45 ~ 15:45	
講習会の情報源	①産技HP ②産技メール配信 ③産技パンフ ④他機関の情報 ⑤その他()		

講習会の案内など、当研究所の関連情報をお知らせする「産技研ダイレクトメールニュース」の配信をご希望の方は、下記にメールアドレスをご記入下さい。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

※ 上記参加申込書に記載された内容につきましては、本講習会の参加者の集計及び下記の目的に使用させていただきます。
 ①お客様からの問い合わせへの対応、当研究所利用に関する手続きの案内など、お客様サポート。
 ②当研究所および関連団体の催事情報提供などの案内。